



## 「ふたつの顔」を武器に プロダクション経営を目指す!

自社ブランド「メーチラ®」を皮切りに、商品販売にも力を入れていきたい



### 「マジック」と「街のデザイン屋」

相手が思い描くイメージを聞き出し、デザインとして表現する。(有)デザインスペースマジック(以下、マジック)はチラシ、ポスターやカタログ、会社案内など紙媒体を得意とするデザイン制作会社だ。同社は、企業向けの顔「マジック」と、地元のお店や商店街向けの顔「街のデザイン屋」のふたつの顔を持つ。同社の売上げシェアは「マジック」が70%(受注先の90%は同友会会員企業)、「街のデザイン屋」が30%、顧客数シェアで見るとほぼ同数だ。企業からは主に会社案内や展示会用のチラシ作成の依頼が多く、地元のお店からはポスティング用のチラシを始め、看板やのぼり旗からスタンプカードなどまで、あらゆるニーズに対応している。

(有)デザインスペースマジックの自社ブランド「メーチラ」をご存知だろうか?

チラシと名刺が一体化した非常に画期的なツールだ。佐藤慎治社長が、ある立食パーティに参加する際、立食ではチラシを渡されても迷惑だと考え、名刺と一緒に渡せる名刺サイズの三つ折りパンフレットを作成し一緒に渡せばいいと思いついた。



まだ、メーチラ®になる前のプロトタイプ。

後に、この三つ折りパンフレットに名刺の内容を盛り込み、名刺サイズのチラシ「メーチラ」が誕生、初

めて商標登録も行った。「お客様には評判いいのですが、とにかく売り込み方が下手なんです。」と苦笑いの佐藤社長。「独自ブランドなのに生かし切れていないので、もっともっと活用することが目下の課題です。」

### 今に繋げてくれた1本の電話

佐藤社長は、フリーランスデザイナーのアシスタント、プロダクション勤務を経て、1989年、都内に事務所を構えフリーランスとして独立する。大手広告代理店の仕事を5年ほど続け、1995年法人化した。当初、仕事は充分にあり収入も良かったし、大手企業の代理店からの仕事を受けていたので、営業活動など一切したことがなかった。しかし、時代はバブル崩壊後、頼みの綱だった代理店からの依頼が止まり、わずかに直接取引をしていた企業の仕事もなくなった。都内の事務所を畳み、横浜の自宅に事務所を構えたのだが、仕事は一切ない。とにかくこの状況を何とかしなければ、と情報収集をしていたときに神奈川同友会を知る。2013年に入会し、例会に数回参加したが活用しきれず、退会を考えていたタイミングで、ある会員企業から「展示会で配布するチラシをつくっていただけますか。」と電話があった。営業はおろか、仕事に結びつける手段など見当もつかない時だった。「箱を置いていけば、声がかかることもあるんだ。」と退会を思い直した。さらに、経営者の話を聞き、自分に落とし込むことでモチベーションを上げていけると考えた。今では、佐藤社長にとって、同友会はなくてはならない本当に大切な会だと改めて思っているようだ。

### 将来は経営の役に徹する

現在は、佐藤社長自らが営業も制作も担当してい

るが、将来的には制作は外注し、佐藤社長はお客様とコミュニケーションを取り、仕事をいただく役に徹したいと言う。

そんな思いから、地元のイラストレータを中心に「クリエイターズミーティング」というコミュニティを立ち上げ、今までに2回開催した。第2回目は地元顔が広い仲間に声をかけ協力してもらったところ、デザイナー、イラストレータやカメラマンなど20名が集まった。まずは親交を持つところからスタート。お互いを知ることで信頼関係を構築し、仕事を依頼できる機会ができればよいと思っている。「長くフリーランスをしていたので、どうしても自分一人ですべてをやるようになってしまっていますが、人を絡めて協力して、一緒に仕事をするのが大事だと痛感しています。」

さらに、「今まで自社は“制作する会社”という認識でした。これからは、提案型のものづくりを“販売する”ことにも注力していきたい。」と熱く語ってくれた。



〈取材・文：(同)イーストムーンインターナショナル 卯月由美 / デザイン・レイアウト：(有)デザインスペースマジック 佐藤慎治〉

彩時季  
6月

共和興業(株)  
常務取締役  
鈴木 登志子  
(すずきとしこ)  
(川崎支部)



6月は梅雨の季節。雨の日に聴きたくなる音楽があります。それが、ザ・キューアのディスインテグレーションというアルバムです。

ザ・キューアは昨年のフジロックフェスティバルに出演し、ヘッドラインを飾った海外アーティスト。メランコリックなメロディーが美しく、雨の日に合う作品です。雨音と音楽で心地よく過ごせます。

【広報委員】 [横浜中央支部] 中林正幸、網野雅広、 [横浜みなと支部] 野垣博文、 [たま田園支部] 佐藤慎治、鈴崎治男、 [川崎支部] [県央支部] [湘南支部] [小田原支部]  
松村千代、堤 由里恵 | 本田新市、川崎實智郎、木村亮太 | 馬場 宏、佐々木良司、卯月由美 | 外木宏明 | 岡部達彦 | 鈴木 大、田邊洋子 | 小山暢宏

表紙/photo: 中林正幸(有)マスクリエイターズ / design: 佐藤慎治(有)デザインスペースマジック

神奈川県中小企業家同友会 | 2020年6月1日発行(月刊) 毎月1回1日発行 編集責任者/中林正幸 発行:神奈川県中小企業家同友会 〒231-0015 横浜市中区尾上町5-80  
同友かながわ第415号 | 神奈川中小企業センタービル3F TEL:045-222-3671 FAX:045-222-3672 制作・印刷/株式会社神奈川機関紙印刷所